

きかん紙

236号

1991.12.19(木) 横浜室内合唱団発行

暮れもいよいよ押し詰まってまいりました。これからますます忙しくなることでしょう。お体に気をつけて下さい。

市民クリスマス終わる！

合唱団の毎年の最終的の舞台となっている市民クリスマスが15日(日)に終了して、今年もいよいよ終わるという感じを強く持ちました。大変忙しい時期に行われる教会の行事ですが、多くの団員の方々が都合をつけてくださって参加されました。お疲れ様でした。一部練習不足のため危ない場面もありましたが、何とかきり抜けしたので安心しました。なお、教会からお礼として2万円をいただきました。団の費用に繰り入れました。ご報告します。

クリスマス会について！

235号でお知らせしたとおり21日(土)に行う予定ですが、適当な会場がないため、いつもの夕食会のような形でみんなで会食をして楽しみ、それを「クリスマス会」としたいと思います。いつものように5時から練習を始めて、今年の歌い納めをして、みんなが集まったところで出かけたいと思います。

チャリティーコンサートの報告

8日(日)に行われ、弦楽四重奏でウイナーワルツをたくさん聴きました。役員の今井さんが都合が悪いため、神父さんの依頼で、私(眞形)が合唱団の代表という形でお手伝いに行きました。今回は皆様のご都合がつかなかったため、チケットがさばけなかったため、今後の教会との関係も考慮して、今井さんのご厚意により、「今井さんが負担した5枚分のチケットを合唱団もちにいただき、合唱団から今井さんに何枚分かの代金をおわたしする。」という形で処理させていただきます。ご了承ください。

新年会は...?!

1月11日(土)に教会の和室で行うことになりました。予定しておいて下さい。その係は、だいたい例年のとおり、十年一日のごとく、??団ではありませんが、

ゲームなど遊びに関しては 石原一家

サンドイッチと寿司に関しては 眞形一家

ビール、酒、ジュースなど飲み物に関しては...今井一家

おつまみに関しては 市橋一家

おかし、ケーキに関しては 斎藤一家

となっており、当日はみんなで会場づくりをします。

“来年も楽しい一年となることを祈ります!!”